

520i 528e M535i



1987/2



変わりやすい時代においても 変わらない価値を。

自動車はその発明以来、常に各時代が生み出した最高のテクノロジーを反映してきました。しかし、その後まもなく、自動車は単なるテクノロジーのシンボルを超えた存在として真価を發揮し始めました。つまり、単に技術だけを追求した創世期が幕を閉じるとともに、自動車は時代精神までも反映するようになったのです。

時代の精神、それは当時の人々の心が生み出した夢の集合体だと言えるでしょう。人々の憧れを具現化するために、極めて個性的になっていた自動車の歴史。その傾向は、車にエレガンスが求められ始めた1930年代から、大衆モータリゼーションを迎えた60年代を経て、かつてないほど個性的な車作りが可能になった現代まで続いています。

BMW車はオーナーの 際立つ個性と資質を表現します。

現代のドライバーは多彩なモデル群の中から、車を自由に選択することができます。そして、選択の幅が大きいほど、人は自らの個性に最もふさわしい車を指名することができるので。現代において、車はオーナーの個性と資質を表現する方法のひとつになっています。この意味からも、車を購入される際には、その開発コンセプトを慎重に検討していただきたいのです。

もちろん、ある方はそれぞれの車が持っている性格の検討こそ、選択に欠かせない要因だと考えています。また、ある方は運転の際の煩わしい義務、つまり煩雑な動作から解放し

てくれる車を探しています。さらに、高度な性能によって、積極的なドライビングの喜びを提供してくれる車を求める方もいます。

選択の幅が広がった分だけ、車の選び方は一人一人の好みや、価値感に基づくようになったと言えるでしょう。つまり、技術的な特長や仕様だけでなく、車が持っている性格、雰囲気、主張も同様に大切な基準になっているのです。

明確なポリシーに基づき、 モータリングの未来を開拓します。

以上の点に関し、BMWの解答は明快です。BMWは決して消極的な車作りを推進することはありません。飾らないスタイル、そして明確な個性を持ち、ドライビング性能に優れた車の開発。これは現在だけでなく、将来も変わらないポリシーなのです。もちろん、この考え方方は、BMW車の卓抜したダイナミズム、ラグジュアリー性、設計から生産に至るまでの高度な品質管理などに反映されています。

BMWは高級車作りの一般的な基準を遥かに超え、本物の価値を求める個性的なモータリストの方々に、その時代における最良の選択をお届けしてきたのです。

創立以来、BMWが堅持してきたこのポリシーは、現代のニーズにも合致しています。現代では、自動車を単なるステータス・シンボルとして見る考え方がすでに過去のものとなり、車の本質的な価値を見分ける時代が訪れています。このような変化は車の未来を見つめ、常に革新性と卓越性を求めて続けて

きたBMWの考え方が正しかったことを再確認させてくれます。

見識あるモータリストのための、 エグゼクティブ・スポーツ・クラス。

様々なものが急速に変わりゆく時代だからこそ、表面的な目新しさと真の先進性との違いを確実に見抜く力が求められています。真の先進性。それは製品の完成度の高さと無縁ではありません。優れた製品が絶えず洗練を加え、時代のニーズを技術的な改良とともに取り入れ続け、磨き抜いて初めて実現できた高い完成度。それが、まさにBMW5シリーズがもたらす成果なのです。

たとえば高水準の品質とデザイン、知的な雰囲気を漂わせるゆったりとした居室、そして躍動的なパフォーマンスと機敏さは、まさにBMWならではのものです。各モデルに搭載された高性能エンジンは、定評ある滑らかでパワフルな走りを發揮。サスペンションにもこれに対応して、数十年に渡るモータースポーツでの成果を取り入れ、すばらしい走行性を実現しています。

見識あるモータリストの高い要求水準に応える、幅広いラインアップと個性。BMW5シリーズは、エグゼクティブ・スポーツ・クラスにふさわしく、全モデルがそれぞれの特性に合ったトップ・レベルの品質を持っています。このクオリティの高さこそ、変わらない価値と呼ぶにふさわしいものです。







見紛うことのない個性。

明快で飾らないラインを一目見た瞬間から、BMW5シリーズがユニークな個性を持つ車であることが分かります。ひしめき合う車の中で、ひと際目立つ表情。傑出したパフォーマンスを控え目に表わしたデザインが、逆に目を引きます。調和のとれた車作りのコンセプトが、BMW5シリーズを高級セダンのクラスの中で際立った存在にしているのです。

安全性や居住空間の快適さを両立して作り上げられた、控え目で、オーソドックスなスタイルは、美的な面と実用的な面のそれを注意深く検討して、細部に至るまで洗練させた結果生まれました。飾らないデザインとゆとりある居住空間は、実用性を重視することを明確に物語っています。

調和のとれたオールラウンドな性能を持つ

BMW5シリーズは、ドライバー一人一人の好みやライフスタイルに応じた幅広い選択を提供しています。だからこそBMWオーナーとなる方の資質と同じく、一台一台をより個性的に手にすることができるのです。

それぞれの個性に合わせた選択を。

高級スポーツ・セダンのジャンルに、個性的なコンセプトに基づく多彩な車種構成を実現したBMW5シリーズ。さらにBMWは、一人一人の方に個性的な車を選んでいただくために、トップ・クラスの標準装備と、より多彩なオプション装備を設定しています。

BMW5シリーズの全モデルは、走行状況や気分に合わせて3種類の走行パターンを選べる、電子式油圧制御システム・4速オートマチック・トランスミッション、より安全性を向上する4輪ディスク・ブレーキを標準装備しています。また、格調高いメタリック塗装もオプションで選ぶことができます。

そして、この他の各オプションから選択すれば、控え目な中にさらに気品を与えることも、またスポーティで躍動的な外観にすることも可能です。たとえばBMW M535iは、ABS/ア

ンチロック・ブレーキング・システムを標準装備するとともに、専用のスポーツ・パッケージを追加することができます。これは、M-テクニック・spoイラーキット(フロント、サイド、リヤ・spoイラー)、スポーツ・シート、テールライト・フレームとサイドプロテクト・バンパーのツヤ消しブラック塗装をひとつのパッケージにしたもので、BMW車により情懷な表情とスポーティな性能を与えることができます。

ホイールは、車の印象を左右する重要な部分のひとつですが、BMW5シリーズはM535iにM-テクニック・アロイホイール、528eにアロイホイール(520iにはオプション設定)を標準装備しています。

このホイールは、材質などに一切の欠陥がないよう、ひとつひとつX線を使用した検査を実施し、安全性の向上を図っています。

この点からも、BMW5シリーズがすべてにベ

ストなどを追求した高品質な車であることをご理解いただけるでしょう。
(本カタログ中の写真及び記載には、一部オプションも含まれます。また使用の写真には、細部で日本国内で販売されるものと異なるものもあります。)

BMW: その明確なる証。

BMWの“M”とはモーター、つまりBMWの名を世界的に確立したエンジンを意味しています。そしてこの一字には、文字通り航空機のエンジン製造からスタートし、70余年に渡ってモーターサイクル及び自動車のパワーユニットを手がけてきたBMWの挑戦のスピリットが表されています。

BMWは創立以来、エンジンの技術開発に力を注ぎ、莫大なノウハウを蓄積してきました。BMW車に一度でもお乗りいただければ、それぞれのモデルに搭載されたエンジンが、そのどれをとっても秀逸な性能を持っていることを実際に感じていただけることでしょう。そのレベルの高さは、自動車ジャーナリストがBMWエンジンを自動車工学の判断基準に置いていることからも明らかです。いわばBMWの作り出すエンジンは、車の技術レベルを推し測るひとつの尺度ともなっているのです。

基本設計の段階から、 すでに約束された高性能。

多くの自動車ジャーナリストや他の専門家たちは、BMW直列6気筒エンジンに対して、“タービンにも似た滑らかな走り”とか“比類なき洗練度”といった賞讃の言葉を幾度となく用いてきました。

BMWはこれまで、2リットル以上のクラスの車には直列6気筒エンジンがふさわしいという独自の考え方を主張し続けてきましたが、これはその設計思想に基づいたエンジン・テクノロジーが物理学的な見地だからとしても優秀であるからなのです。

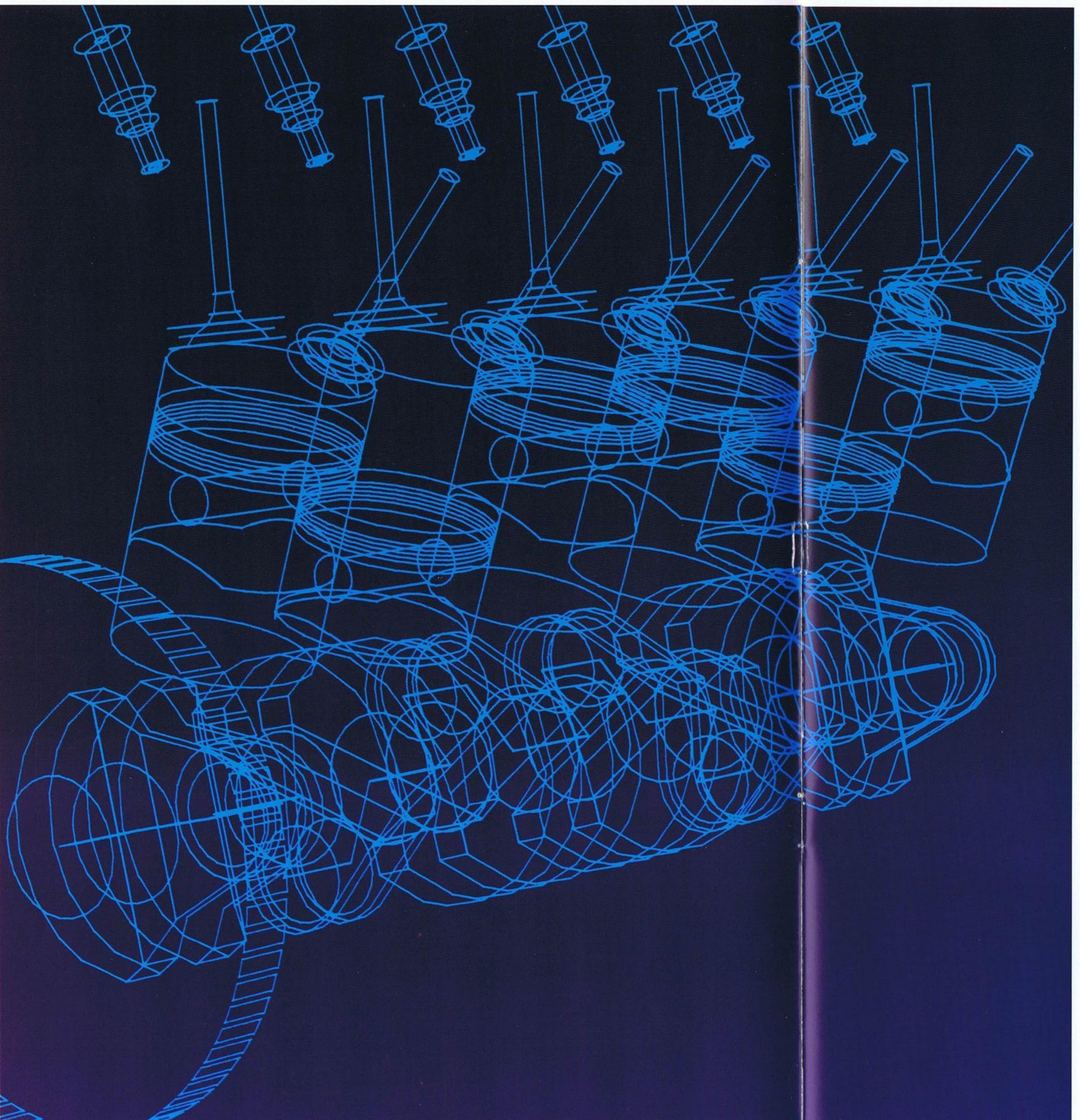
BMW直列6気筒エンジンはその設計段階からまったく補正が必要ないほど理想的なバランスを追求して作られているため、エンジン・ブロックからボディに伝わる振動と無縁とな

り、滑らかで、洗練された走りを実現することができました。

さらに、効率的な燃料の流れ、理想的な燃焼室の形状、パワーのロスを最小限度に抑えるクロス・フロー原理、高いチャージ効果を生み出す吸気マニホールド、そして正確に調整されたクランク・シャフトなど、この細心の設計から生み出されたあらゆる構造が、エンジン性能をさらに向上させています。

優れた効率を生み出した、 最新のエレクトロニクス技術。

BMWは、エンジンのコントロール・システムに先進のエレクトロニクス技術を導入した最初の自動車メーカーとしても知られています。レジストロニック電子燃料噴射装置やDME/デジタル・モーター・エレクトロニクスといった優れたテクノロジーの採用は、エンジン性能や効率の向上だけでなく、排気ガスを抑制して環境の保全にも役立っています。出力や走行特性、燃料効率、排気ガス濃度は、エンジンの点火時期と燃料噴射量を調整すれば常に最良の状態に保つことができます。しかし問題なのは、エンジンの回転数や負荷値が一定ではなく、従って点火時期や燃料噴射量も大きく異なってしまうということです。そこで、刻々と変化する状況に合わせて、最適なエンジン点火時期と燃料噴射量を瞬時に決定し、処理することのできるコンピュータ・システムが必要となったのです。こうしてDME/デジタル・モーター・エレクトロニクスは誕生しました。



ENGINE

BMW5シリーズ: ドライバーの様々な要求に応える、 多彩なラインアップ。

ここ数年間に、ドライバーの車に対する要 求水準はより厳しく、またより個性的なものへと変化してきました。そこでBMWは様々なモータリング・スタイルに応えるため、BMW5シリーズにも多彩なモデルを揃えました。直列6気筒エンジンの走りを、5ナンバー車で実現したBMW520i、日常使用頻度の高い低回転域での力強いトルクと高効率を誇る、イータ・エンジンを搭載したBMW528e、そして第一級のスポーティ・パフォーマンスを創造したBMW M535i。このラインアップすべてに共通しているのは、それぞれのモデルが、際立った個性とともに、革新的なテクノロジーに裏付けられた明確なエンジン・コンセプトを持っていることです。

BMW520i: 直列6気筒エンジンを搭載した、 5シリーズの出発点。

優れた居住空間と洗練された走りを備えた5ナンバー・モデル。それがBMW520iです。BMW直列6気筒2.0lエンジンを搭載。L-ジェトロニック電子燃料噴射装置とDME/デジタル・モーター・エレクトロニクスの組み合わせは、最高出力129ps/6,000rpm(DIN)に代表される高い性能を発揮します。優れたパフォーマンスと安全性、そして高級セダンの快適さをひとつにした、BMW5シリーズの出発点です。

BMW528e: 低回転域で高トルクを発揮する、 イータ・エンジン搭載。

3,200rpmという低い回転域で、23.4kgmという最高トルクを発揮する2.7l直列6気筒イータ・エンジンを搭載。最高出力129ps/4,800rpm(DIN)という高いパワーだけでなく、燃料効率や排気ガスの抑制まで実現したのが、BMW528eです。さらにこのイータ・エンジンは、最適なトランミッショングギヤ比の設定により、極めて高い柔軟性を発揮。たとえ低速時でも、強力なトラクションにより快適なドライビングを楽しむことができます。また、特別に開発された2対のマス・フライホイールは、エンジンからの振動をパワートレインに伝えることを防止し、静謐な走りを約束します。



ENGINE

さらにこのエンジンの特長である燃料効率の良さは、DME/デジタル・モーター・エレクトロニクスという先進のテクノロジーによって、より大きな効果を生んでいます。搭載されたマイクロ・コンピュータは、一回一回のエンジン点火ごとに最適な点火時期を計算し、瞬時に最適な燃料噴射量を決定、処理します。

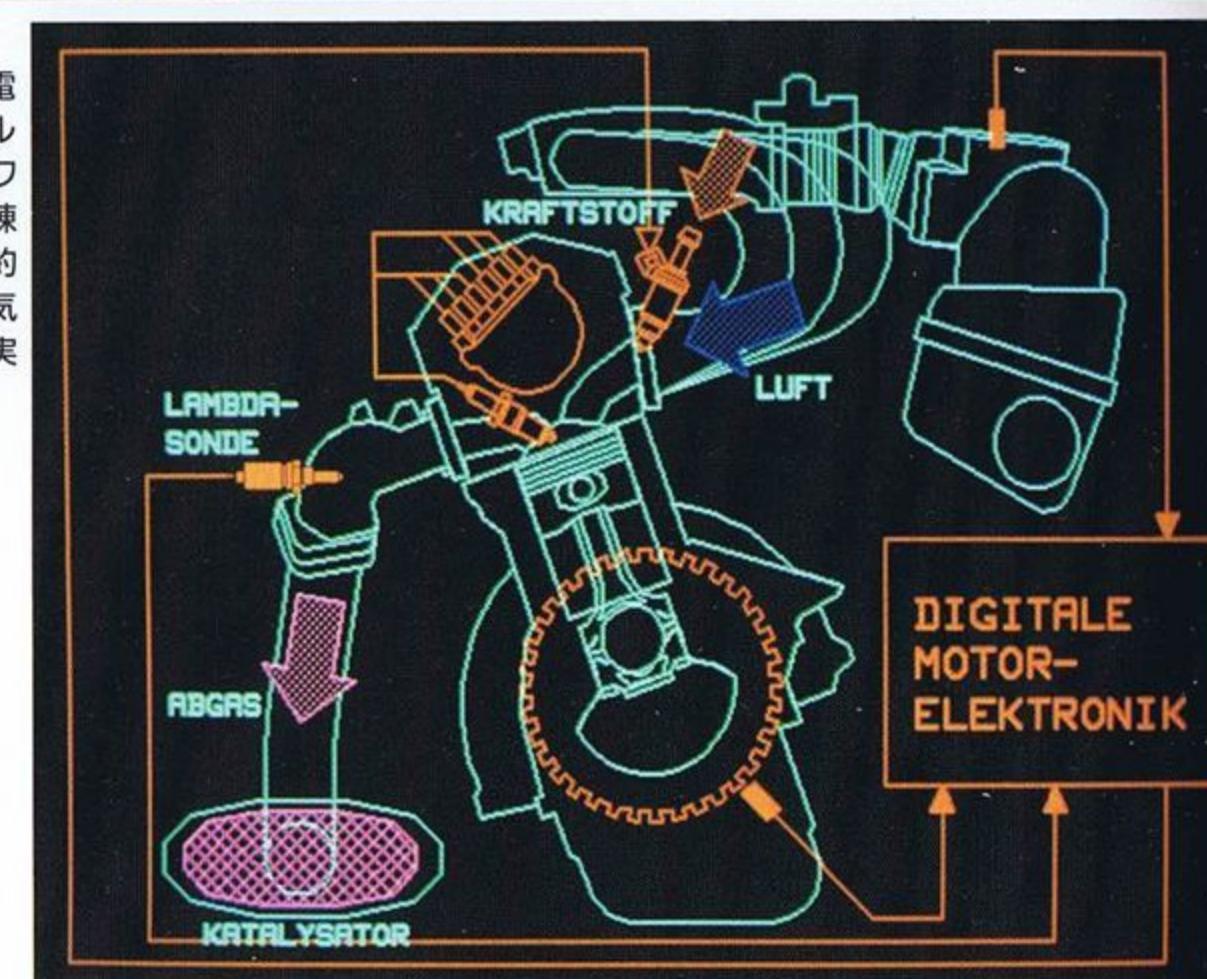
BMW M535i:

シリーズのトップ・モデルにふさわしい、 比類なきダイナミズム。

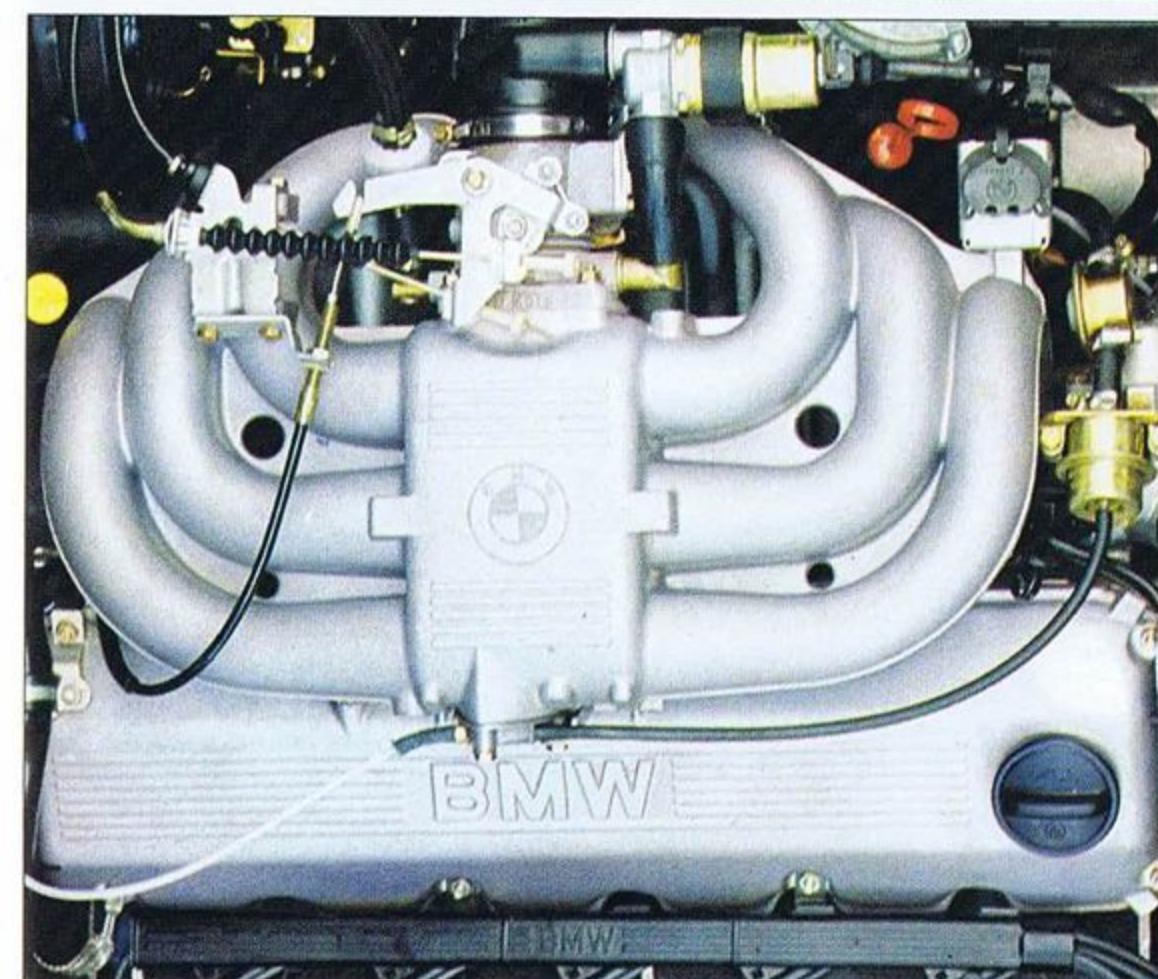
BMW M535iは、クラス最高のパフォーマンスを誇る直列6気筒3.5lエンジンによって、独特のモータリング世界を開きました。群を抜くパワーとトルク、そしてタービンのように滑らかな走りを、あらゆるエンジン回転域で発揮します。もちろん、このエンジンはDME/デジタル・モーター・エレクトロニクスによってコントロールされ、最高出力185ps(DIN)、最大トルク29.5kgm/4,000rpmという卓越した性能ばかりでなく、高い燃料効率によって排気ガスの清浄化も見事に達成しています。

このBMW M535iは、オプションでスポーツ・パッケージも選択することができます。エンジンの素晴らしいパワーや路上でのスピードに、モータースポーツの血統を伝えるスポーティなスタylingを統合。優れたエアロ・ダイナミックスを発揮するボディと同色のフロント及びリヤのspoiler、サイド・スカート、そしてスポーツシートなどのM-テクニカルパーツを装備し、ダイナミックなエンジン特性をさらに個性的に際立たせています。

第3世代DME:
極めて高い精度を誇る電子エンジン・コントロールシステム。エンジンのパワーと柔軟性を向上し、洗練されたモータリングを約束。さらにクリーンな排気ガスや高い燃料効率も実現。



BMW528eに搭載した直列6気筒イータエンジン：物理学用語で「効率」を表わすイータ。実用回転域で見せる優れたトルクとレスポンスは、現在のモータリング環境が要求する高度な基準をクリア。ドライビング性能で妥協することなく、トップクラスの効率を実現することを証明。



SUSPENSION

**細部まで磨き抜かれた、
洗練のテクノロジー。**



SUSPENSION

車に高い完成度を実現するために、サスペンションに求められる、重要な役割があります。それはドライビング性能と乗り心地といった諸条件の調和です。たとえば素早いコーナリングのためには確実なロード・ホールディングが欠かせませんが、それと同時にドライバーと同乗者に快適な乗り心地を約束する十分なスプリングの幅も大切です。BMW5シリーズのサスペンションは、優れた直進安定性と機敏なレスポンスを両立。駐車をする

時、また狭い場所をぬって走行する時でも最小限の操舵で楽々と操作できると同時に、ステアリングを通して路面の感覚も十分に得られるので、車を意のままに操る喜びを充分に味わえます。このような厳しい要求条件をすべて妥協することなく達成した、BMWのサスペンション・テクノロジー。それを支えているのが、傑出した車とありきたりの車を分かつ、ひと際優れた品質の高さです。

**フロント/リヤアクスルが生み出す、
絶妙なコンビネーション。**

BMWは、足回りで最も重要な構成部であるフロント及びリヤアクスルに、最高レベルの設計を採用しました。

BMW5シリーズの特長ともなっているダブルジョイント・スプリングストラット・フロントアクスル。これは、BMW5シリーズで最初に実用化されたサスペンション・テクノロジーです。直進安定性と制動時のアンチ・ダイブは、快適な乗り心地と安全性に貢献しています。急カープを曲るような時でも装備されたアンチ・ロールバーがボディの傾きを抑えるため、優れたコーナリング性能が生まれます。

またスイープバック角13度のセミトレーリングアーム・リヤアクスルには、新型のブレーシング・プレートを追加。横方向の剛性が高まることにより、直進安定性と乗り心地がさらに良くなりました。

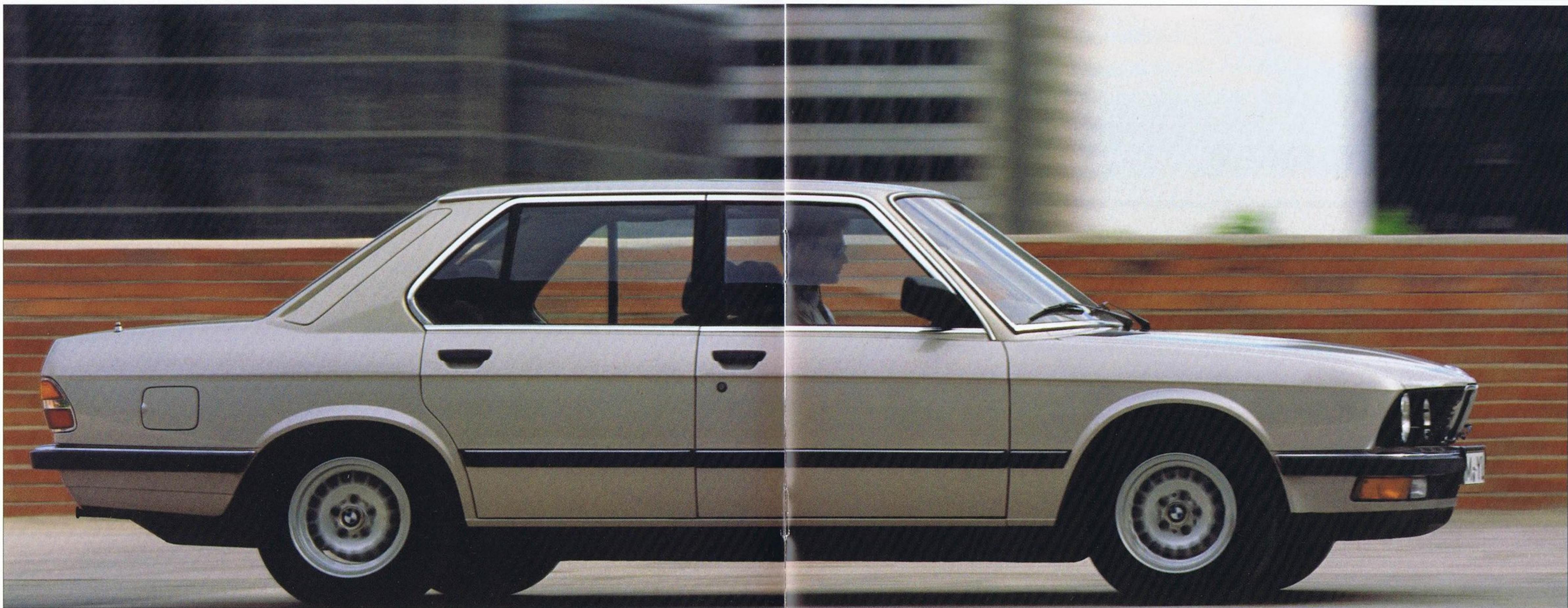
このようにフロント及びリヤアクスルが生み出す調和は、群を抜くハンドリングと安全なロード・ホールディングを実現し、BMW5シリーズのサスペンションを秀逸なものとしています。

BMW5シリーズのサスペンション。それは、いかなる条件下においても安全かつ確実に応答する、正確な“走行感覚”をドライバーに提供しているのです。

**先進のエレクトロニクスが制御する、
4速オートマチック・トランスミッション。**

優れたドライブ・システムを作り上げるためには、エンジンとトランスミッションを完全にマッチさせる必要があります。エンジンの生み出すパワーはホイールに滑らかに伝達され、また駆動力は少しも失われてはならないのです。このトランスミッションの開発にも、BMWならではの洗練されたコンセプトと優秀な技術力が余すところなく投入されました。

BMW5シリーズは、エンジンだけでなく、オートマチック・トランスミッションの制御にもコンピュータを使用しています。すべてのモデルに搭載された、コンバータ・ロックアップ・クラッチを特長とする4速オートマチック・トランスミッションは、トップの4速をオーバードライブのように設定しています。このため、高速走行時のエンジン回転数を抑えて、エンジンへの負荷を減少させ、燃料消費とエンジン・ノイズも同時に低下させています。またこのトラン



ンスマッシュションは、セレクター・レバーの横に付けられたプログラム・セレクターによって、あらかじめ設定された3つのドライビング・パターンを任意に選択することができます。

E(エコノミー)プログラム: 経済性と安全性、 快適なモータリングを実現。

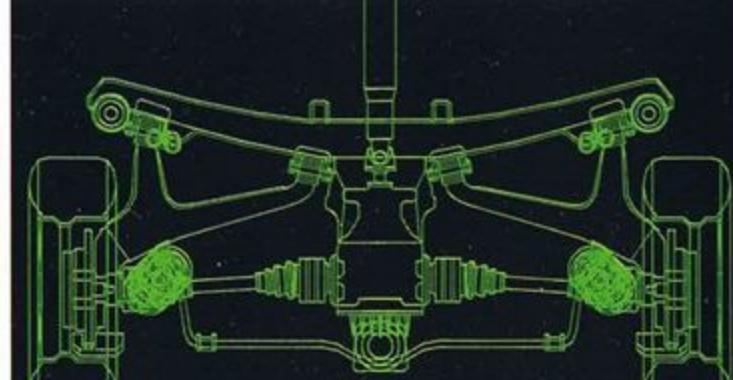
通常走行する時の"Eモード"は絶え間なく停発進が繰り返されるような混雑した道路状況でも、経済的なモータリングを実現します。もちろん追い越し時などのように、より大きなパワーが必要となった場合には、アクセル・ペダルを強く踏み込んでキックダウンさせることによって、フルパワーを得ることができます。

S(スポーツ)プログラム: 最高のスポーティ・ダイナミズムを発揮。 "Sモード"を選択すると、4速のオーバードライブにはシフトされず、各ギヤも回転数が最

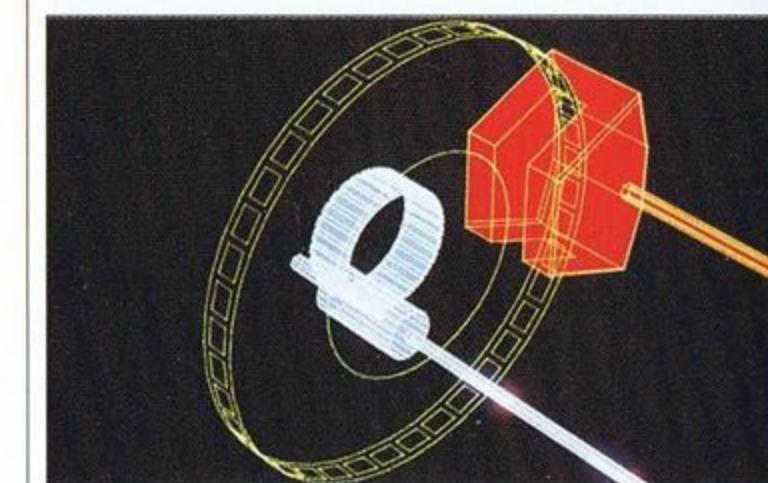
大限に達するまで維持されます。つまりあらゆる領域でスポーティな走りを実現することができるわけです。

M(マニュアル)プログラム: 特別の状況に合わせて、設定可能。

"Mモード"をセレクトすると、マニュアル・シフトのように特定のギヤを維持できます。このプログラムでは、たとえば冬の滑りやすい道路でも、ギヤをサードに設定して車をスリップさせずに発進させることができます。



スイープバック角13度の
セミトレーリングアーム・
リヤアクスル:
負荷に左右されないハン



ABS/アンチロック・ブレーキング・システム:
緊急時に急ブレーキをかけた場合でも、ホイールをロックさせることなく、安全に停止可能。

高度な安全性を約束する、 ブレーキング・システム。

BMW5シリーズには、すべてのモデルに、フロントにはベンチレーテッド、リヤにはソリッドの4輪ディスク・ブレーキを標準装備しています。ブレーキは効果的に冷却されるので、苛酷な走行状態でもフェード現象が起きることはあります。

またブレーキング・システムは、ダイアゴナル・ツイン・サーキット式配置になっています。これは対角線上にブレーキング・システムを2本配したもので、万一、一方の回路が故障した場合でも、コースを外れたり、横滑りすることなく確実に車を停止させることができます。

さらにABS/アンチロック・ブレーキング・システムがBMW M535iに標準で搭載されています(BMW520iと528eにはオプション設定)。これは各ホイールに取り付けられた回転数センサーとそのデータを処理するコンピュータの2つで構成されます。たとえばひとつのホイールがロックされそうになると、コンピュ

タが油圧回路を通じて制動力を弱め、ホイールの回転を復元するようなシステムになっています。このためドライバーが緊急時などの際にフル・ブレーキングを行なったとしても、車を完全にコントロールすることができ、高度な安全性が確保されます。

機敏かつ安全な運転を実現する、 パワーステアリング。

BMW5シリーズには、ドライバーの手の長さに合わせて位置を調整できるステアリング・コラムをはじめ、エンジン回転数感応式のパワーステアリングも標準装備しています。車を駐車するような場合の低速時には、最大限のパワーアシストが得られる一方、高速走行時にはこれを大幅に減少させます。このため、車の俊敏で正確な操作性がさらに高められています。

BMW5シリーズのサスペンションが発揮する優れたパフォーマンス。それは精巧に作られたパート類が総合的に組み合わされた結

果です。フロント及びリヤアクスルのコンビネーション、電子式油圧制御システム・4速オートマチック・トランスミッション、ABSをはじめとするブレーキング・システム、そしてパワーステアリングなどが誇る特長は、まさに最高のものだけを目指すBMWエンジニアリングが生み出した傑作だと言えるでしょう。

明瞭、機能的、 そして緻密な情報伝達。

コックピットのクオリティは、2つの側面から判断されます。第一に、ドライバーが重要な情報をいかに素早く、的確に読み取ることができるかということです。どちらもBMWならではの水準の高いドライビングに、欠かすことができない要素です。

ムーズかつ能率良く各種のコントロール類を操作し、必要な手段を講じることができるかということです。どちらもBMWならではの水準の高いドライビングに、欠かすことができない要素です。

システムチックに分類された情報。
たとえ一瞬であっても走行中に計器を見るということは、その間、ドライバーの視線が前方から離れるることを意味します。この瞬間を少しでも短くするためには、各種のコントローラーの位置を直感的に理解できるように配置されています。

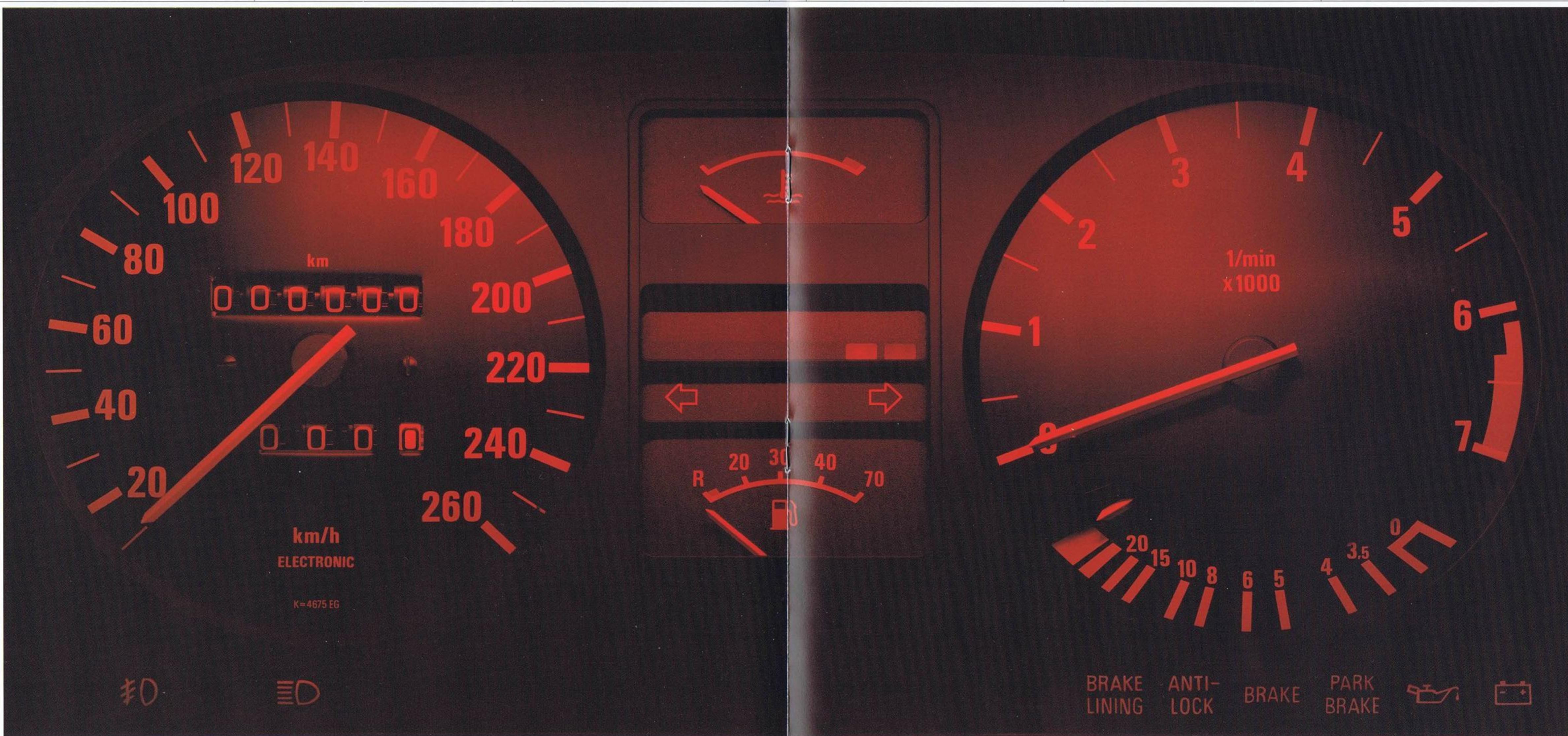
ルや計器類からの情報を、ドライバーにとって重要な事項の順に従って系統的に提供しなければなりません。さらにその情報はできるだけ素早く、そしてドライバーが明確に認識することができるよう表示される必要があります。

BMW5シリーズのコックピットは、BMW独自の考え方に基づき、ドライバーを囲むように半月状にレイアウトされ、特に重要な計器類はドライバーの視線に直接入るように配置されています。

ほど重要ではない計器はより小型にされ、簡単に覚えられる記号で表示されるか、または正確なデジタル式で表示されます。このBMWのコックピットは、長年にわたって常に改良を加えられ、磨かれたもので、多くの車の模範ともなってきました。すべての機能が人間工学に基づいて設計されているため、常に安全で快適なドライビングを楽しむことができます。

系統づけられた、すべてのコントロール類。
BMW5シリーズの計器に採用された考え方には、コックピットにある他の各種コントロール・レバーやスイッチにもあてはまります。これらのスイッチ類も、ドライバーを囲むように

レイアウトされており、すべてのコントロール類がドライバーから同じ距離にあるため、いつでも容易に手に伸ばすことができるようになっています。最も重要な機能は、ハンドルから手を離さずに操作でき、ドライバーは操作するために上体を前に傾ける必要はありません。これは、操作がしやすいだけでなく、運転中の安全性の向上にも役立っています。すべてのコントロール・スイッチやレバーは間違って操作することないよう配慮されています。スイッチによって引っ張るもの、押し込むもの、回すものなどと入念に設計され、誤操作の可能性を最小限にしています。たとえばフロント・ウインドーのワイパーを動かそうとして、ヘッドライトを消してしまうような



COCKPIT

ことはないのです。このように安全性に関する操作性の向上は、BMWエンジニアたちにとっては、極めて当然のこととして設計されています。

さらに特別に装備された、各種機能。

BMWのコックピットには、すべてのコントロール類が論理的にレイアウトされているばかりでなく、極めて少数の車にしか搭載されていない、広範な領域にわたる機能を持ったシステムが装備されています。もちろん路上での安全性の観点から、すべてのシステムは操作性に重点を置いて設計され、安心してドライビングを楽しむことができます。



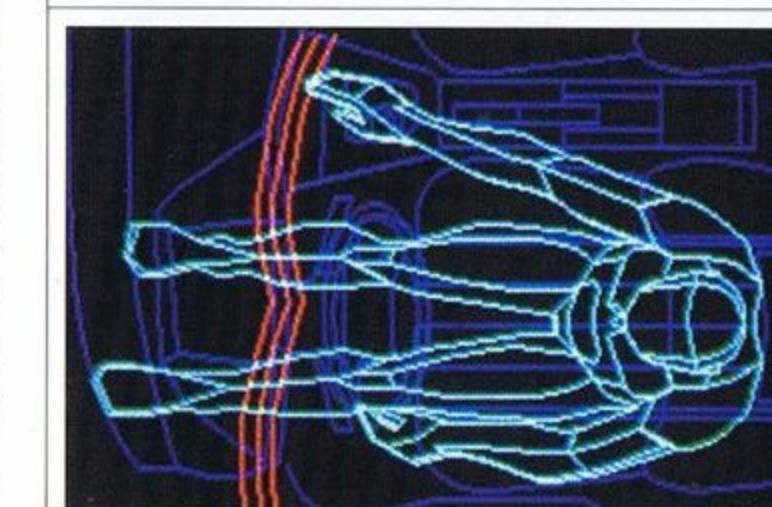
SI/サービス・インターバル・インジケーター:

一台一台の使用状況に応じて、最適なサービス・プログラムを決定。エンジンとトランスミッションをモニターし、個々の車に必要な点検時期を通告。これは日本では法令で定められている点検の目安として活用できるだけでなく、自らの走行パターンを知るうえで有益。

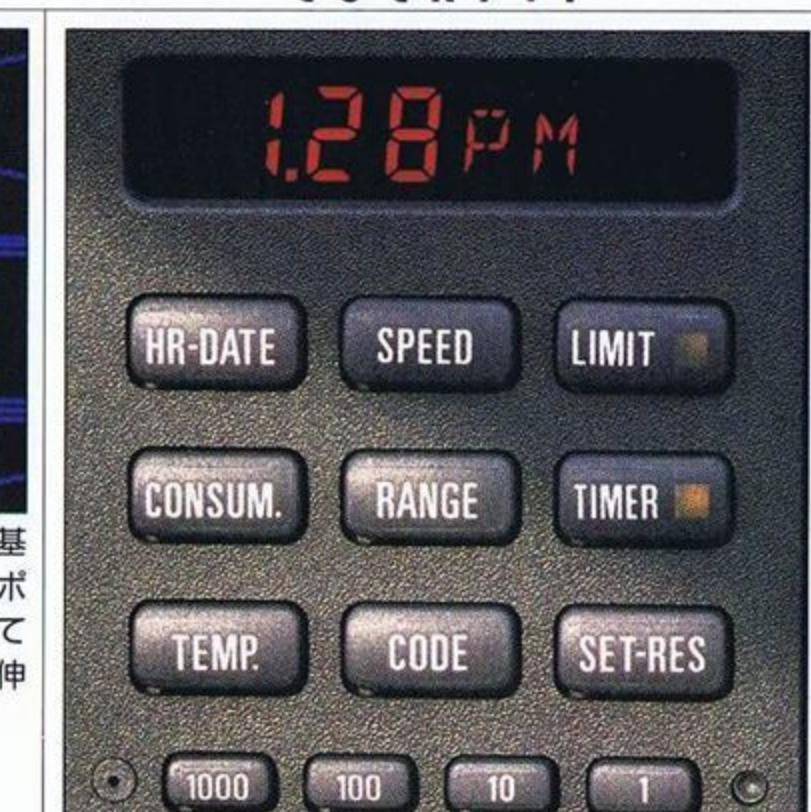


標準装備の電子式油圧制御システム・4速オートマチックトランスミッション: 3速及び4速ギヤで一定の車速以上になると作動するコンバータ・ロックア

ップ・クラッチ。トルコンスリップが発生しないため、エンジンパワーがトランスミッションにロスなく伝えられ、スムーズな走りを実現。

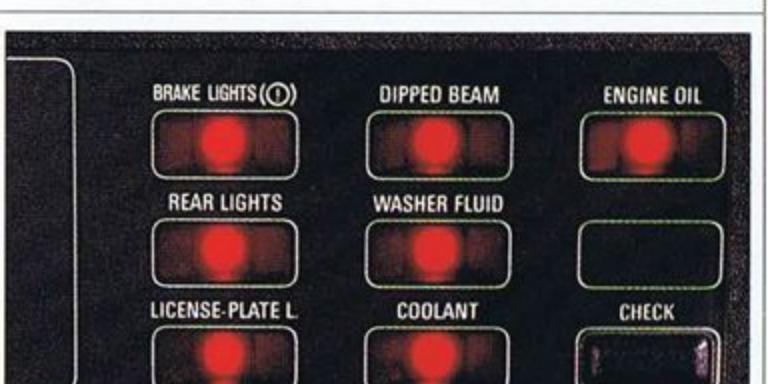


人間工学に基づいた設計: 車のためではなく、あくまでもドライバーのために作られたコックピット。すべての計器類は論理的なグループ分けにより配置



オンボード・コンピュータ (M535iに標準装備):

操作は非常に簡単で、ハンドルから手を離さずに操作可能。その機能は、効果的な盗難防止システムから、外気温警告システムまで多彩。



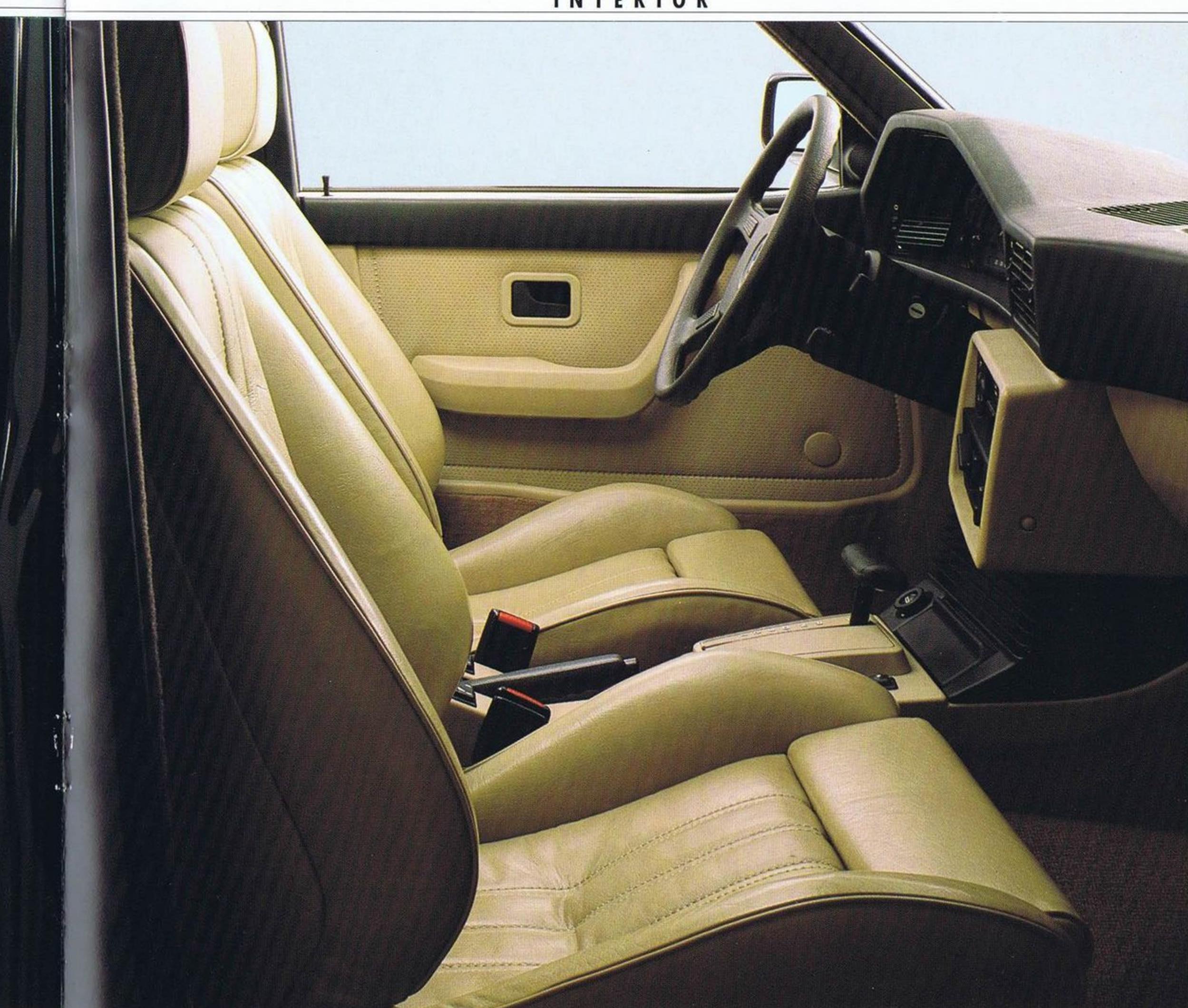
アクティブ・チェック・コントロール:

車に必要な数多くの機能をチェックする、能動的安全性のためのシステム。問題が発生する以前に要

定評ある半月状のBMWコックピット:
優れたレイアウト、的確な情報。M-テクニック・スポーツ・ステアリング、オンボード・コンピュータ(ともにM535iに標準装備)、エアコンディショナー、4スピーカー・カセット・ステレオなど、豊富な装備。







ゆとりと豪華さを、 ひとつにした居住空間。

BMWのエンジニアたちは、人とマシンの最高の関係を見つけ出すために、まず広範な生理学的研究に取り組みました。長時間の高速運転が人間に及ぼすストレス、混雑した市街地走行によって生じる肉体的影響など、あらゆる状況が研究されたのです。このようにして完成された人とマシンの一体化

は、素晴らしい成果をもたらしました。BMW5シリーズを運転されれば、完璧な車との一体感を体験されるに違いありません。もし、あなたが従来のラグジュアリー・セダンを熟知しておられたとしても、BMW5シリーズのモータリング体験は、BMWならではの新しいドライビングの喜びをもたらすことをお約束します。

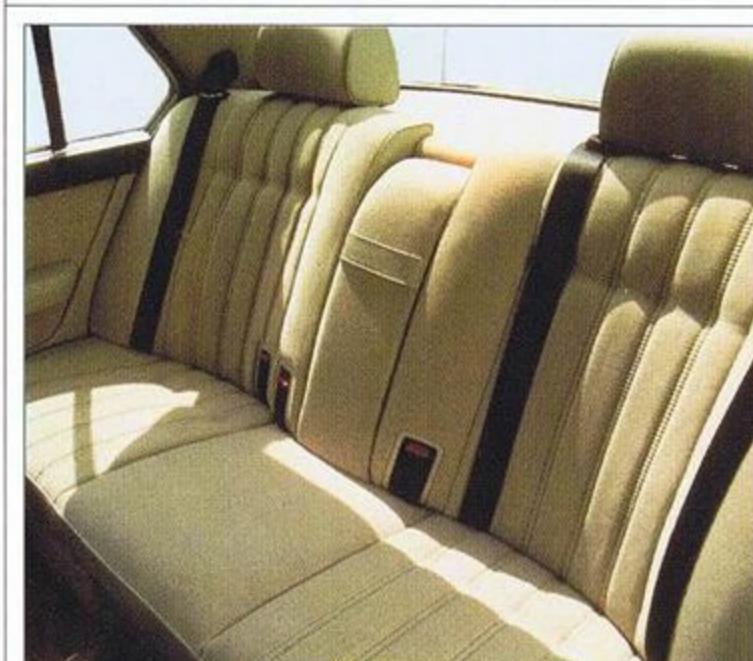
全く同じサイズの身体を持った人間は存在しない。
あらゆるドライバーに適応するように設計。優れたサポート性、疲労感の少ないシート・ポジション、人間工学設計のバックレスト。これらは、BMWのシートに盛り込まれた数多くの特長のほんの一部にしかすぎません。運

転席と助手席にも採用したシート・アジャスト機構。シート高を調整して良好な視界を得、シート角度を調節して好みの位置に設定することができます。さらにドライバーは、腕の長さに合わせて調整できるステアリングホイールとも相まって、背の高さや好みの着座位置に関係なく、最適なドライビング・ポジションを作り出すことができます。

快適な室内空間をつくる エアコンディショナー。

ドライビングを快く楽しむためには、車内の温度を過ごしやすく保つことも重要です。BMW 5シリーズすべてに標準装備された純正のエアコンディショナーは、希望する温度に設定可能。ブロワーを調節すれば、低速運転の場合でも十分なエアが得られ、もちろん、す

きま風や騒々しい雑音が起きることはありません。



人間工学に基づく、
リヤシート:
センター・アームレストを
設け、さらにヘッドレストも用意。

快適で安全なシートベルト・システム。シートベルトをいかに簡単に、素早く装着できるかは、ベルトの装着感とともに安全なモーテリングのために極めて重要です。BMW5シリーズのフロント及びリヤのシートベルト・システムは、細心の配慮をもって設計されたものです。

フロント・シートのベルト・ロックは、片手で操作が可能で、シートに直接固定されます。座る位置がどこであっても、最適なベルト位置が保たれ、ベルトのアンカーはドライバーの身長に合わせて高さが調節できます。背もたれ部の凹みに完全に収納される、リヤ・シートのベルト・ロック。乗客が理想的な位置に座ることができ、またベルト・ロックをきれいに定位置に収めることができます。もちろん、いつでも容易に手が届きます。

さりげなさに秘めた、 レーシングカーの血統。

BMWラインアップには、さらに特別の車も用意されています。高い性能と安全性を究極のレベルにまで追求した車、BMW M5です。BMWファクトリーの製造ラインから生み出された5シリーズのボディ・シェルは、BMW社モータースポーツ部門に引き渡され、熟練した腕を持つ技術者によってすべての作業がハンドメイドで行なわれ、高い品質と精度を誇る一台が完成します。

極めて少数の要求水準の高いモータリストのために、少量生産によって作られているBMW M5。モータースポーツ部門により、特

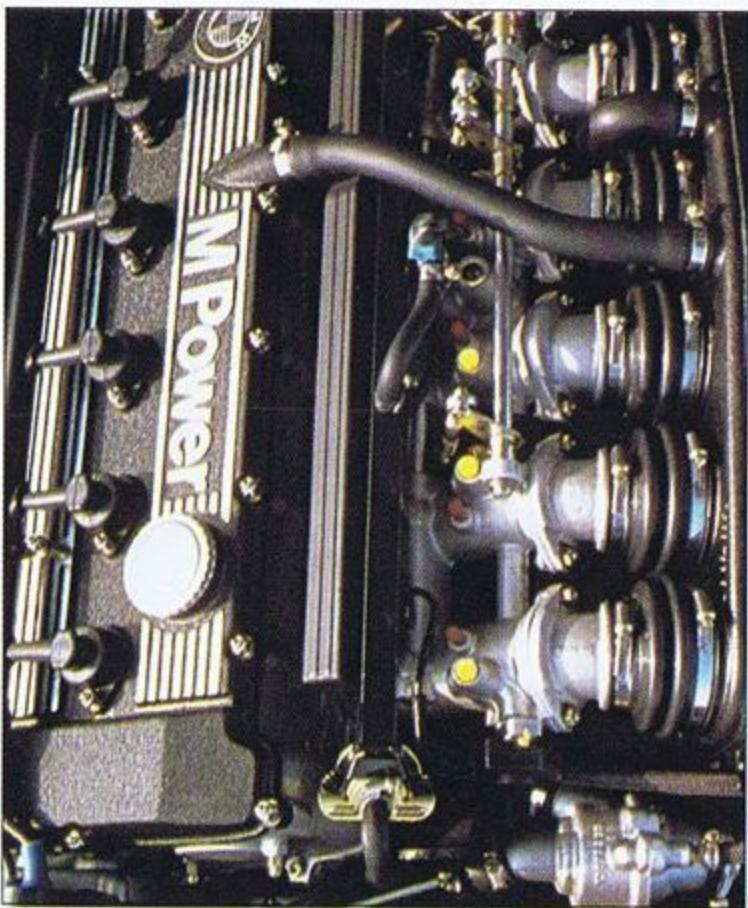
げが行なわれ、完成します。

究極のパフォーマンスを誇る、 パワーユニット。

伝説的なM1の直列6気筒24バルブDOHCパワーユニット。BMW M5は、このサーキット育ちの性能をさらに磨き上げ、日常的なモタリングに適応させたエンジンを搭載しています。

最高出力 260ps/6,500rpm (DIN)という強大なパワーは、さらに33.6kgm/4,500rpmという圧倒的なトルクにより、これまでにないモタリングの醍醐味を約束します。

あくまでも飾らないスタイリングに秘めた高性能。これこそBMWが長年にわたってチャレンジしてきたモータースポーツへの息吹を伝える、レーシングカーの血統です。



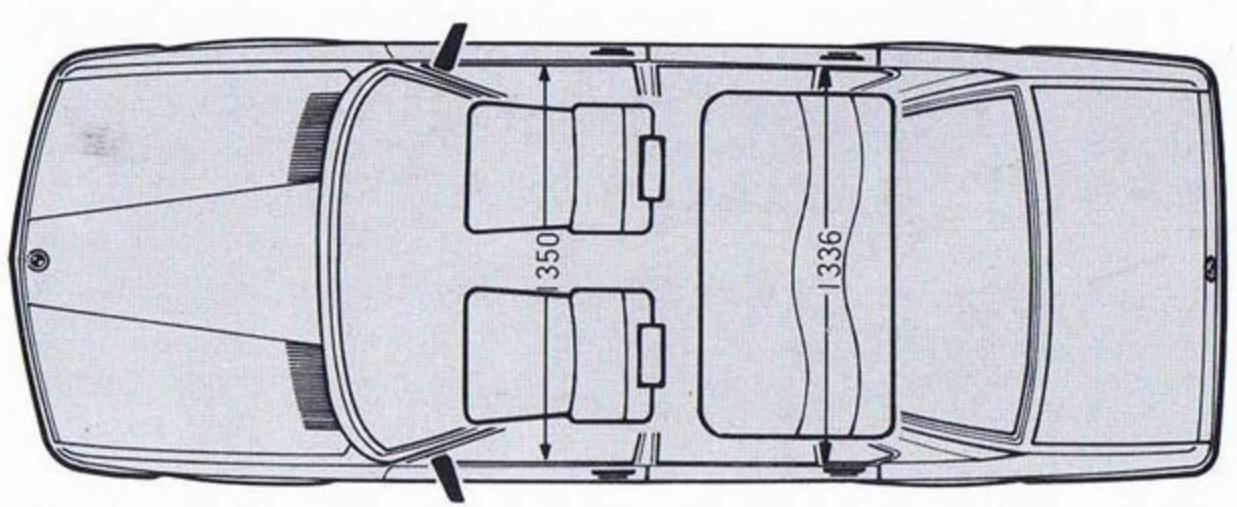
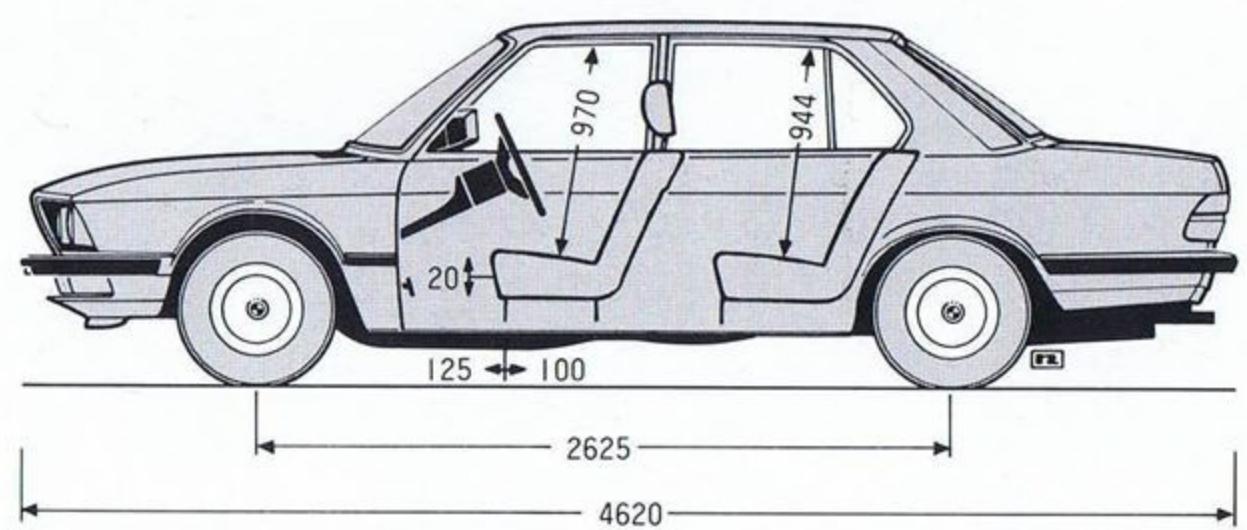
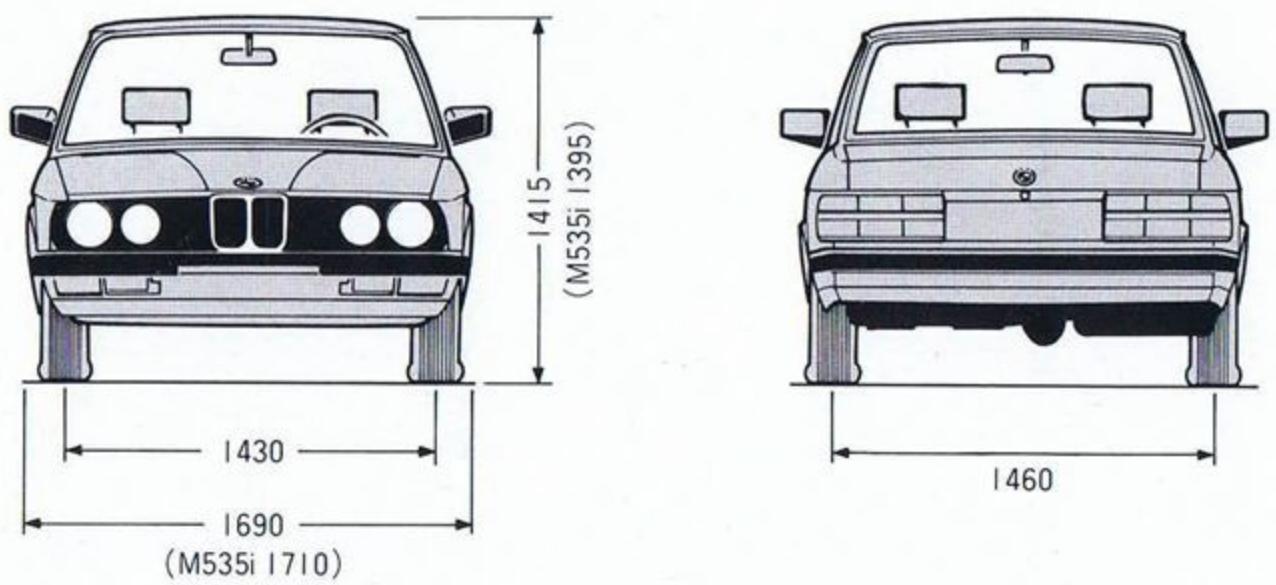
Mパワー・エンジン：と日常での高い信頼性を鮮烈なハイパフォーマンス 統合。

別なショック・アブソーバを組み込んで強化チューニングされたアクスルや、特別大型で高い効率を誇るディスク・ブレーキなど、最新の技術的な手も加えられます。

また装着される軽合金ホイールは、偏平タイヤを装着できる超高速用です。もちろんこれらの装備は、完璧な性能を發揮するように幾度となくチェックされ、その後、最終の仕上



主要諸元



SPECIFICATIONS

520i

SPECIFICATIONS		SPECIFICATIONS	
520i		528e	
●主要諸元			
●車種記号	520i	528e	M535i
	4ドア	4ドア	4ドア
●寸法			
全長 mm	4,620	4,620	4,620
全幅 mm	1,690	1,690	1,710
全高 mm	1,415	1,415	1,395
ホイールベース mm	2,625	2,625	2,625
トレッド(前) mm	1,430	1,430	1,430
トレッド(後) mm	1,460	1,460	1,460
最低地上高 mm	145	145	145
室内寸法(長) mm	1,868	1,868	1,868
室内寸法(幅) mm	1,392	1,392	1,392
室内寸法(座面より天井高) mm	970	970	970
●重量・定員			
車両重量 kg	1,370	1,370	1,470
車両総重量 kg	1,800	1,800	1,900
定員 名	5	5	5
●性能			
最小回転半径 m	5.3	5.6	5.6
●エンジン			
型式	20 6K	2.27ME.JI	3.34M.JI
種類	直列6気筒	直列6気筒	直列6気筒
総排気量 cc	1,990	2,693	3,430
圧縮比 : I	8.8	8.5	8.0
最高出力 ps/rpm(DIN)	129/6,000	129/4,800	185/5,400
最大トルク kgm/rpm(DIN)	16.7/4,300	23.5/3,200	29.5/4,000
燃料供給装置	電子燃料噴射装置 + デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME)	電子燃料噴射装置 + デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME)	電子燃料噴射装置 + デジタル・モーター・エレクトロニクス(DME)
燃料/タンク容量 ℥	無鉛レギュラーガソリン/70	無鉛レギュラーガソリン/70	無鉛レギュラーガソリン/70
●動力伝達装置			
クラッチ	トルクコンバーター(ロックアップクラッチ付)	トルクコンバーター(ロックアップクラッチ付)	トルクコンバーター(ロックアップクラッチ付)
トランスミッション	前進4段 後退1段フルオートマチック電子式油圧制御システム・プログラム・セレクター付	前進4段 後退1段フルオートマチック電子式油圧制御システム・プログラム・セレクター付	前進4段 後退1段フルオートマチック電子式油圧制御システム・プログラム・セレクター付
●駆動装置			
変速比(1速)	2.73	2.48	2.48
〃 (2速)	1.56	1.48	1.48
〃 (3速)	1.00	1.00	1.00
〃 (4速)	0.73	0.73	0.73
〃 (後退)	2.09	2.09	2.09
最終減速比	4.27	3.46	3.25
●操向装置			
ステアリング型式	ボールナット式/パワーステアリング	ボールナット式/パワーステアリング	ボールナット式/パワーステアリング
●制動装置			
主ブレーキ形式(前)	ベンチレーテッド・ディスク	ベンチレーテッド・ディスク	ベンチレーテッド・ディスクABS付
主ブレーキ形式(後)	ディスク	ディスク	ディスクABS付
ブレーキ倍力装置	真空式	真空式	油圧式
駐車ブレーキ形式	機械式(内部拡張式)	機械式(内部拡張式)	機械式(内部拡張式)
●タイヤ/ホイール			
タイヤ	195/70R14H	200/60R390H	220/55VR390
ホイール	6J×14	165TR390アロイ	165TR390M-Techアロイ

●本仕様は、改良のため予告なく変更することがあります

●本カタログ記載事項は、※印(運輸省申請値)のあるものを除き、西ドイツBMW AG公表の日本仕様車実測データ(昭和62年10月現在)に基づいています。従って、運輸省の表記基準に基づき近似値を採用している運輸省申請値とは異なる場合があります。

520i

ボディ

4ドア・セダン
フロア部に溶接されたオールスチール製モノコックボディ
ねじれ剛性の高いセーフティ・セル
プログラムされた形状変化特性を持つ前後のクラッシュ・ゾーンと衝撃吸収ボックス構造
全面ボディ補強処理
一体型ルーフ・クロスバー
70l燃料タンク

エンジン

縦置き、傾斜マウントされたSOHC水冷直列6気筒エンジン
軽合金シリンダー・ヘッド
クロスフロー式球型燃焼室
7ペアリング付オーバーヘッド・カムシャフト
ベアリング7個とカウンターウェイト12個付
ランクシャフト
エンジン・バイプレーション・ダンパー
流体クラッチファン及びサーモスタット付電動ファン
L-ジェトロニック電子燃料噴射装置
第3世代DME(デジタル・モーター・エレクトロニクス)

シャーシ/トランスミッション

ダブルジョイント・スプリングストラット・フロントアクスル
スイープバック角13度のセミトレーリングアーム・リヤアクスル
アンチダイブ機構
アンチスクワット機構
油圧式ブレーキサークル付ツイン回路ブレーキ・システム
非アスベスト・ブレーキパッド
ベンチレーテッド・ディスクブレーキ(前)/ディスクブレーキ(後)
機械式ハンドブレーキ
195/70R14Hタイヤ
6J×14スチール・ホイール
電子式油圧制御システム・4速フルオートマチック・トランスミッション(E/S/Mダイレクト・シフト・プログラムセレクター付)
エンジン回転数感応式パワーステアリング

エクステリア

4灯丸型ヘッドライト
リヤ・コンビネーション・ランプ
ガス圧ダンパー付エンジン・フード
遮熱グリーン・ガラス
熱線入りリヤウインドー
電動式ドアミラー
ウインドー・ウォッシャー・ジェット

インテリア

ペロア・フロアマット
ロック可能グローブ・コンパートメント
インスツルメント・パネルの収納スペース
センターコンソール
フロントドアの収納ボックス
フロントドア一体構造グラブハンドル付アームレスト
リヤ・シートのセンター・アームレスト
照明付灰皿とシガーライター
4本スポーク・ステアリング
防眩安全ルーム・ミラー
バックレスト、シート高、シート前後調整可能なフロント・シート
高さ調整可能なフロント・シートのヘッドレスト
リヤ・シートのヘッドレスト
フロント/リヤ巻取り式シート・ベルト、リヤ中央ヒップ・ベルト
トランク容量460l、トランク・リッドに収納されるツール・ボックス

電気系統

電動ドア・ミラー
SI/サービス・インターバル・インジケーター
アクティブ・チェック・コントロール
EC/エネルギー・コントロール
電動ウインドー・ウォッシャー
間欠ワイパー
フロント及びリヤのパワーウインドー
セントラル・ロックング・システム
熱線入りリヤウインドー
エアコンディショナー
AM/FMステレオ・カセット・システム(25WX2)

BMW Japan Corp.正規代理店で、信頼性豊かなサービスを。

BMW Japan Corp.正規代理店では、ドイツ本社が日本の気候や道路事業に合わせて改良を加え、優れた数々の標準装備を採用したBMW車をご用意しています。また、先進のテクノロジーを搭載した車にふさわしい、革新的なオート・ローンおよびリース・プログラムも導入しています。

皆様のライフスタイルを際立って個性的に

表現するBMW車の真価を、ぜひBMW Japan Corp.正規代理店でご体験ください。全てのスタッフは情熱と誠意を持って、仕事と取り組んでいます。ご購入方法からアフターサービスまで、お気軽にご相談ください。

オーナーニーズに応える、高度なサービス体制。

BMW車の優れた個性を100%引き出し、そのテイストを充分に堪能していただくには、クオリティの高いアフターサービスが必要です。BMW Japan Corp.正規代理店では、ドイツ本社と同じシステムで厳格な教育訓練を受けたメカニックを配置し、あらゆる状況に対応できるよう努めています。

また、470種類に及ぶ専門工具を使用するなど、卓越した車にふさわしい、優れたメンテナンス体制を作り上げています。さらに、サービスの信頼性を高めるべく、コンピュータを使った専用テスターを導入し、複雑なメカニズムの状態を瞬時に判断できるようにしています。全国に広がったBMW Japan Corp.正規代理店のネットワークが、皆様のモーターリングライフを力強くバックアップいたします。

確実で、しかもスムーズな、純正パーツ供給体制。

また、サービスの質は技術だけでなく、交換パーツの品質によっても左右されます。BMW Japan Corp.では純正パーツを安定して供給できるよう、年ごとに体制を強化しています。そのひとつの成果が約15億円を投じ、千葉県松尾台に建設したBMW総合サービス・センターです。

この敷地面積26,458m²の規模を誇るセンターでは、先進のコンピュータ制御システムを導入し、効率化を図っています。

現在では、各サービス拠点からの要求に対して、通常の場合なら、96%のパーツを24時間以内で供給できる即応体制を確立しています。

オーナーの方に安心と信頼をお約束するために、BMW Japan Corp.と正規代理店は一体となって、これからもより優れたサービス体制作りを進めています。



© BMW AG, Munich West Germany. Not to be reproduced wholly or in part without written permission of BMW AG, Munich. 7 11 05 20 70 2/87. Printed in West Germany 1987

BMW Japan Corp.
西独BMW全額出資の日本法人
本社/〒106東京都港区西麻布4-12-24
TEL.03(499)6811(大代表)



528e**M535i**

ボディ 4ドア・セダン フロア部に溶接されたオールスチール製モノコックボディ ねじれ剛性の高いセーフティ・セル プログラムされた形状変化特性を持つ前後のクラッシュ・ゾーンと衝撃吸収ボックス構造 全面ボディ補強処理 一体型ルーフ・クロスバー 70ℓ燃料タンク	シャーシ/トランスマッision ダブルジョイント・スプリングストラット・フロント アクスル スイープバック角13度のセミトレーリングアーム・リヤアクスル アンチダイブ機構 アンチスクワット機構 油圧式ブレーキサーボ付ツイン回路ブレーキ・システム 非アスベスト・ブレーキパッド ベンチレーテッド・ディスクブレーキ(前)/ディスクブレーキ(後) 機械式ハンドブレーキ 200/60R390H偏平タイヤ I65TR390アロイホイール 電子式油圧制御システム・4速フルオートマチック・トランスマッision(E/S/Mダイレクト・シフト・プログラムセレクター付) エンジン回転数感応式パワーステアリング	インテリア ペロア・フロアマット ロック可能グローブ・コンパートメント インツルメント・パネルの収納スペース センターコンソール フロントドアの収納ボックス フロントドア一体構造グラブハンドル付アームレスト リヤ・シートのセンター・アームレスト 照明付灰皿とシガーライター 4本スポーク・ステアリング 防眩安全ルーム・ミラー	ボディ 4ドア・セダン フロア部に溶接されたオールスチール製モノコックボディ ねじれ剛性の高いセーフティ・セル プログラムされた形状変化特性を持つ前後のクラッシュ・ゾーンと衝撃吸収ボックス構造 全面ボディ補強処理 一体型ルーフ・クロスバー 70ℓ燃料タンク	シャーシ/トランスマッision ダブルジョイント・スプリングストラット・フロント アクスル スイープバック角13度のセミトレーリングアーム・リヤアクスル ツインスリーブ・ガス圧ショックアブソーバー(フロント/リア) リミテッド・スリップデフ(25%ロックング・アクション) アンチダイブ機構 アンチスクワット機構 油圧式ブレーキサーボ付ツイン回路ブレーキ・システム 非アスベスト・ブレーキパッド ベンチレーテッド・ディスクブレーキ(前)/ディスクブレーキ(後) クロスフロー式半球型燃焼室 7ペアリング付オーバーヘッド ABS/アンチレーツ・ブレーキング・システム 機械式ハンドブレーキ 220/50VR390偏平タイヤ I65TR390 M-テクニック・アロイホイール 電子式油圧制御システム・4速フルオートマチック・トランスマッision(E/S/Mダイレクト・シフト・プログラムセレクター付) エンジン回転数感応式パワーステアリング	インテリア ペロア・フロアマット ロック可能グローブ・コンパートメント インツルメント・パネルの収納スペース センターコンソール フロントドアの収納ボックス フロントドア一体構造グラブハンドル付アームレスト リヤ・シートのセンター・アームレスト 照明付灰皿とシガーライター M-テクニック・スポーツ・ステアリング 防眩安全ルーム・ミラー
エンジン 縦置き、傾斜マウントされたSOHC水冷直列6気筒エンジン 軽合金シリンダー・ヘッド クロスフロー式球型燃焼室 ベアリング付カムシャフト 2対のフライホイール エンジン・バイブレーション・ダンパー 流体クラッチファン及びサーモスタット付電動ファン L-ジェトロニック電子燃料噴射装置 第3世代DME(デジタル・モーター・エレクトロニクス)	エクステリア 4灯丸型ヘッドライト バンパー下部の埋込形式フォグランプ リヤ・コンビネーション・ランプ ガス圧ダンパー付エンジン・フード 遮熱グリーン・ガラス 熱線入りリヤウインドー 電動式ドアミラー ウインドー・ウォッシャー・ジェット	電気系統 電動ドア・ミラー SI/サービス・インターバル・インジケーター アクティブ・チェック・コントロール EC/エネルギー・コントロール 電動ウインドー・ウォッシャー 間欠ワイパー フロント及びリヤのパワーウインドー ¹ セントラル・ロック・システム 熱線入りリヤウインドー エアコンディショナー AM/FM ステレオ・カセット・システム(25WX2)	エンジン 縦置き、傾斜マウントされたSOHC水冷直列6気筒エンジン 軽合金シリンダー・ヘッド・カムシャフト クロスフロー式半球型燃焼室 7ペアリング付オーバーヘッド ABS/アンチレーツ・ブレーキング・システム 機械式ハンドブレーキ 220/50VR390偏平タイヤ I65TR390 M-テクニック・アロイホイール 電子式油圧制御システム・4速フルオートマチック・トランスマッision(E/S/Mダイレクト・シフト・プログラムセレクター付) エンジン回転数感応式パワーステアリング	エクステリア 4灯丸型ヘッドライト バンパー下部の埋込形式フォグランプ リヤ・コンビネーション・ランプ ガス圧ダンパー付エンジン・フード 遮熱グリーン・ガラス 熱線入りリヤウインドー ¹ 電動式ドアミラー ¹ ウインドー・ウォッシャー・ジェット M-テクニック・オーバーフェンダー	電気系統 電動ドア・ミラー SI/サービス・インターバル・インジケーター アクティブ・チェック・コントロール EC/エネルギー・コントロール 電動ウインドー・ウォッシャー 間欠ワイパー フロント及びリヤのパワーウインドー ¹ セントラル・ロック・システム 熱線入りリヤウインドー ¹ エアコンディショナー ¹ AM/FMステレオ・カセット・システム(25W×4)